

教科	科 目	単位数	学年・クラス
理科	生物	2	2年2組

1 使用教材

使用教科書	生物
出版社	数研出版
副教材等	リードLight ノート生物
出版社	第一学習社

2 学習の目標

- 1 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行う。
- 2 生物学的に探究する能力と態度を身に付ける。
- 3 生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現できる。
③ 主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
定期考査	A	A	C	理解ができているか
小テスト	A	A	B	既習事項を身に付けることができているか
課題	B	B	A	提出状況、理解できているか
授業	A	A	A	授業態度や発表、協調性があるか

※表中のA・B・Cは評価の重いの。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子 第2章 代謝 第3章 遺伝情報の発現	細胞活動においてさまざまなタンパク質が様々な生命活動を支えていることを理解する。 呼吸・光合成の詳細なしくみを理解する。
2 学期	第2編 生殖と発生 第4章 生殖と発生 第3編 生物の環境応答 第5章 動物の反応と行動 第6章 植物の環境応答	DNAの構造・複製・タンパク質合成について、その詳細な仕組みを理解する。 器官分化における遺伝子のはたらきについて理解する。 受容器で受け取られた刺激が、神経系を介して、効果器へと至る経路を理解する。 植物の環境応答について理解する。
3 学期	第4編 生態と環境 第7章 生物群集と生態系 第5編 生物の進化と系統 第8章 生命の起源と進化	個体群や生物群集についてそれぞれの特徴を理解する。 生命の起源及び生物の変遷を理解する。